



# 柏葉



学校だより 第37号  
 令和6年2月 9日(金)  
 福島県白河市立東北中学校  
 発行責任者 校長 渡邊泰昌  
 「自分の未来を切り拓け！」

## 自分たちで集めた浄財を被災地に



生徒会の役員の皆さんが中心となって、能登半島地震により、被災された方々に少しでも役に立ててもらおうと、募金活動が行われました。

その結果、34,497円 が集まり、赤十字福島支部に送られました。生徒の皆さんの素晴らしい行動力です。これをきっかけに災害について学習し、それを乗り越える力を身につけてほしいと思います。

## 歴史・文化再発見事業 授業盛り上がりました

### 東北中点描

令和5年度  
東北中学校  
管家 乃風

昨年度の作品から、作者名を上部にして、わかりやすいように工夫しました

その疲れ  
気づいてないだけ  
ネット依存



スペコンの様子（1年生）



白河市学力調査（1年生）



部活動の様子（ソフト部）



教えていただいた益子朗様（白河市教委）

1月31日（水）に2年生を対象にした歴史・文化再発見事業の一環として、白河市の歴史について学びました。上の写真は小峰城址の地図です。最近、小峰大橋から小峰城を見ると巨大な東西に長い石垣を見ることができます。この素晴らしい石垣は何のために作られたのかなど大変興味深いお話をさせていただきました。一番のお話の中心は戊辰戦争のことです。数多くの方々が白河の地で命を亡くされたこと、そして白河の人たちが敵味方関係なく平等に吊ったことなど教えていただきました。

さて問題です。国道4号線にある特大だるまは、白河方面に向かって「赤」か「白」かどっち？（2年生は、この授業で答えを知っています。2年生の皆さんに聞いてください）